

南山大学 人間関係研究センター秋の公開講演会（無料）

『あらよっと』の世界から 日常の気づきを学びへ

2005年9月28日（水） 午後6時30分～8時30分

南山大学 名古屋キャンパス D棟

日常の中にちりばめられている、気づきと学びの連続を、意識化する事・・・

誰でもが、瞬間的な体験から学んでいることを、意識化するだけで、学びは深くなり、気づきの視点が広がり、更に学び深まります。偉大な日常に生きている事に気づくためにも、視点を広げるためにも、私たちは何かきっかけが必要です。体験学習という方法論は、多分その入り口にありながら、日常生活の延長線上に存在するので、誰でもが、親しみやすい学び方だといえるでしょう。多くの方が、日常の学びを深めるきっかけとしての、体験学習は大きな可能性を秘めています。高齢化した日本には、体験学習法というのは、世代を超えた、新しい可能性を、感じさせてくれるものになると信じています。

米国でのさまざまな活動や日本における体験学習の普及活動をビジュアルにお伝えすることを通して、体験学習の可能性を共に考えてみたいと思います。

講師： ソーシャルクリエイター ^{あら} ^き ^{こう} ^し 荒木孝司氏



国土舘大学体育学部卒。北海道教育大学特設美術修了後、北海道の中学、高校で体育教諭を務める。1994年に事故により義足での生活が始まる。その後、身体障害者の陸上の大会やスキーの大会に参加、様々な実体験を通し、自分についても、周りの環境についても、人間関係の可能性についても深めてきた。

1999年に教職を辞し、現在は米国ポートランドへ留学中。年に数回帰国する際は、体験学習のフリーランス・ファシリテーターとして、学校の模擬授業やボランティア研修会などで講師として、またアーティストとして全国を飛び回る。2004年に写真詩集『あらよっと』を出版。ドキュメンタリー番組『走れアラキ』（テレビ東京、1996）『疾風よ再び』（テレビ朝日 テレメンタリー、1997）他、ニュース番組などにも出演。関連図書には『今を生きる人々に学ぶ 生きる力を育てる道徳授業』（大江浩光著、明治図書）『ディサビリティ・スポーツ ぼくたちの挑戦』（藤田紀昭著、東林出版）など多数。

アラキ日記サイト <http://plaza.rakuten.co.jp/araki5/>

協賛 南山エクステンション・カレッジ

～ 参加費は無料となっておりますが、準備の都合上、ご参加の場合は下記までご連絡下さい。～

南山大学 人間関係研究センター 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18

TEL：052-832-5002

・E-mail：ninkan-c@nanzan-u.ac.jp

FAX：052-832-3202

・Homepage：<http://www.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/>

Fax、E-mail の場合は「氏名」、「人数」、「連絡先（E-mail 又は電話番号）」をお知らせください。

お客様の個人情報は、南山大学個人情報保護に関する規程に基づき、適正な利用と保護および必要な安全措置を講じて参ります。今回ご提供頂きます個人情報は、

1. 受講に必要な事務連絡、2. 今後の本学公開講座ご案内（パンフレット送付等）、3. 受講者に関する資料作成（出欠表等）以外の目的には使用いたしません。